

平成22年度事務事業評価結果(課・室)総括表

会計区分 一般会計
課・室名 原子力安全対策課 (単位:千円)

事業名	福井新元気宣言における位置付け	事業区分			経過年数	事務区分		平成22年度予算額	財源内訳			活動指標1結果分類				活動指標2結果分類				成果指標1結果分類				成果指標2結果分類				評価に基づく今後の対応																
		実行予算	補助金	その他		事業開始年	自治事務		法定受託事務	同一カルテ内に含まれる事業数	国庫	その他特定財源	一般	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	拡充	継続	整理統合	縮減	休止	廃止	終期の見直し	完了	その他	見直し額					
広報安全対策事業	元気な県土	○		○	S49	36	○	9	235,514	227,625	0	7,889			○			○			○				○								○				△ 426							
緊急時安全対策事業(緊急時連絡網整備事業)	元気な県土	○			S56	29	○	1	29,903	29,903	0	0			○													○	○							△ 189								
緊急時安全対策事業(SPEEDIシステム整備事業)	元気な県土	○			S62	23	○	1	14,575	14,575	0	0			○													○								0								
放射線監視事業(調査費)	元気な県土	○			S49	36	○	8	265,905	265,905	0	0			○																					0								
放射線監視事業(附帯雑費)	元気な県土	○			S49	36	○	3	376,693	376,687	6	0			○																						0							
原子力環境監視センター運営事業	元気な県土	○			H7	15	○	3	10,625	10,608	17	0			○																						0							
放射能測定調査事業	元気な県土	○			S32	53	○	1	1,550	1,547	3	0			○																						0							
									0	0	0	0																								0								
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
									0	0	0	0																									0							
8		7	0	1			6	1	26	934,765	926,850	26	7,889	0	6	1	0	0	1	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	6	1	1	0	0	0	1	0	△ 615

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()							
				所 属	安全環境	部 (庁)	原子力安全対策	課 (室)		調整	G	
事 業 名	広報安全対策事業	含まれる事業数	9	事 業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 其 他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 其 他	事 業 始 期	S49 年度	事業終了	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井元気宣言の 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県土]] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [原子力の安全・安心と信頼の確保]]				事 業 開 始 年 度	経過年数	36 年	事業終了 予定年度				

[事業目的]
原子力発電所の運転に伴う周辺環境の安全対策および原子力の平和利用に関する広報を行う。

[事業内容]
 (1) 原子力広報等の推進
 ① 広報対策事業 (広報誌の発行、イベント開催等)
 ② 福井原子力センター展示館展示品の整備等
 ③ 立地および周辺市町の広報・安全等対策交付金事業
 (2) 安全監視体制の充実強化
 ① 安全研究に関する職員の研修

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		183,072	183,156	187,733	258,665	244,121	8.7%			
2月現計予算額の推移		183,072	182,015	195,249	189,143	235,514	7.0%			
決算額の推移		181,517	180,120	193,931	185,968		0.9%			
事業効果 の推移	活動 指標	広報誌発行部数	420,000	420,000	420,000	400,000	400,000	△ 1.2%	Ⅲ	
	成果 指標	アトムバス (補助台数)	105	99	106	80	95	△ 1.1%	Ⅲ	
	成果 指標	原子力センター来館者数	170,277	154,872	172,415	142,001	142,018	△ 3.8%	Ⅲ	
	成果 指標	アトムバス (利用者数)	3,926	3,636	3,574	2,643	3,327	△ 2.3%	Ⅲ	
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準 [] / 整備目標					年度 [] = []		

区 分	平成 22 年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	235,514	平成6年度～ サイエンスワールド開催 平成14年度～ エネルギー体験ランド(原子力体験展示会)開催 平成14年度～ 原子力・エネルギー学習環境づくり事業の実施 平成15年度 原子力広報研修施設の改装(展示品の更新) 平成21、22年度 映像ホールシステムの改修	平成15年度において、福井原子力センター展示館を参加体験型主体の展示品構成として全面改装し、16年4月にリニューアルオープンするとともに、施設の運営についても、16年度からは毎日開館体制を本格実施し、来館者の増加に向けた各種対策に取り組んできた。現在、映像ホールシステムの改修(21～22年度:96,600千円)を実施中であり、今後とも来館者の確保及び原子力の正しい知識の普及に向け取り組んでいく。
財源内訳	国 庫	227,625	
	その他特定財源		
	一 般 財 源	7,889	

[事業の評価]

所 属 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 原子力の正しい知識の普及啓発には、原子力発電施設の周辺地域への継続的な広報活動が重要であり、原子力センターへの来館やアトムバスの利用など、本事業の実施により着実に効果は上がっているものと考えられる。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	A P E C エネルギー大臣会合広報事業については、完了
	<input checked="" type="checkbox"/> 継 続		<input type="checkbox"/> 休 止	<input checked="" type="checkbox"/> 完 了		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 原子力の平和利用に係る知識の普及啓発には、広報活動の継続的な実施が有効であり、今後も、より効果的な広報事業のあり方を検討しながら、継続的に実施していく。		<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 其 他	
			見 直 し 額			△ 426 千 円

平成22年度事務事業カルテ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()							
				所 属	安全環境	部(庁)	原子力安全対策	課(室)		調整		G
事業名	緊急時安全対策事業(緊急時連絡網整備事業)	含まれる事業数	1	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S56年度経過年数	事業終了予定年度	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県土 <input type="checkbox"/> 無 政策 [原子力の安全・安心と信頼の確保				事業開年	29年						

[事業目的]
原子力発電所に係る事故等の緊急時における防災体制の確立に必要な設備等を整備する。

[事業内容]
国、県、立地市町等を結ぶ専用電話回線とファクシミリの維持管理

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	26,565	37,894	35,752	35,853	33,972	8.0%			
2月現計予算額の推移	25,645	37,388	34,837	34,731	29,903	6.2%			
決算額の推移	25,558	37,243	34,695	34,716		13.0%			
事業効果の推移	活動指標	連絡網設置機関数	11	11	11	11	0.0%		II
	成果指標						数値目標を設定することが困難なため、特記事項に記載		

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	29,903		万一の原子力災害時には、専用の通信手段の確保が必要であり、迅速で的確な原子力防災対策を実施することができる。
財源内訳	国庫	29,903	
	その他特定財源		
	一般財源		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 緊急時連絡網の整備にあたっては、原子力発電所の周辺地域にどれだけの設備が整備されているかが重要であり、必要に応じて整備を進める必要がある。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	危機対策・防災課が管理する統合原子力防災ネットワークシステムの専用回線について、緊急時連絡網と統合
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 緊急時の連絡網整備は、原子力発電所の立地に伴う県民の安全・安心を図るうえで非常に重要であり、今後とも維持していく。また、平成23年度から危機対策・防災課が管理する統合原子力防災ネットワークシステムの専用回線について、緊急時連絡網と統合し、より安定したネットワークを構築するとともに、経費軽減を図る。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
			<input checked="" type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
			見直し額	△ 189	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()							
				所 属	安全環境	部 (庁)	原子力安全対策	課 (室)	調整		G	
事 業 名	緊急時安全対策事業 (SPEEDIシステム整備事業)	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事 業 始 始 年 度	S62 年度 経過年数 23 年	事 業 終 了 予 定 年 度	一 年 度	事 務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福 井 元 気 宣 言 の 位 置 付 け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県土] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [原子力の安全・安心と信頼の確保]											

[事業目的]
 原子力発電所から大量の放射性物質が放出されたり、その恐れがあるという緊急事態に、周辺住民のための防護対策の検討を迅速に進めるために、周辺環境における放射性物質の大気中濃度および被ばく線量当量等を迅速に予測する。

[事業内容]
 災害対策本部 (県庁) および原子力環境監視センターに設置した装置等の維持管理

- ・ 緊急時システム運用
- ・ 中継機 I・II の維持管理
- ・ 平常時におけるデータ通信等

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当 初 予 算 額 の 推 移		56,393	46,046	49,535	43,524	13,107	△ 23.2%		
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		52,877	44,650	42,303	41,487	14,575	△ 21.9%		
決 算 額 の 推 移		52,319	43,937	41,802	41,189		△ 7.5%		
事業効果 の推移	活動 指標	原子力防災訓練等の実施回数	1	1	1	1	0.0%		II
	成果 指標							数値目標を設定することが困難なため、特記事項に記載	
計 画 の 達 成 状 況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標				年度 [] = []	

区 分	平成 22 年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	14,575	平成22年度からSPEEDI平常時運用事業は国が執行(約30,000千円)	万一の原子力災害時においては、原子力発電所の周辺住民の安全を確保するために、放射能の拡散を予測し、迅速かつ適切な防災対策が実施できる。
財源内訳	14,575		

[事業の評価]

所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 放射能の影響予測のためのシステム整備であり、原子力防災訓練等において継続して活用し、放射能影響予測の技術をより高めることで、住民の安全・安心の向上を図ることができる。	評 価 に 基 づく 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 緊急時における放射能の影響予測は、原子力発電所の立地に伴う県民の安全・安心を図る上で必要であり、今後も維持していく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名		放射線監視事業(調査費)	含まれる事業数	8	所 属	安全環境	部(庁)	原子力安全対策	課(室)	調整	G
福井元気宣言の位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県土 <input type="checkbox"/> 無 政 策 [原子力の安全・安心と信頼の確保]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 S49 年度 経過年数 36 年	事業終了 予定年度 一年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
 県や施設設置者の原子力発電所周辺での空間線量の連続監視や原子力発電所周辺に設置した線量計による積算線量の測定および採取した農産物・海産食品・飲料水・指標植物・土壌・海水・土壌・海水・海底土等の放射科学分析の結果により、原子力発電所の周辺の安全等を確認する。

[事業内容]
 原子力発電所の周辺における放射線量および空気中、水中その他の環境における物質中の放射性物質の濃度変化の状況調査
 ・環境放射線監視テレメータシステム運営
 ・空間線量調査
 ・環境試料の採取および放射性核種の分析

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		225,258	223,008	222,078	225,475	277,881	5.8%		
2月現計予算額の推移		210,266	202,749	194,362	220,181	265,905	6.6%		
決算額の推移		209,159	207,414	187,652	216,078		1.6%		
事業効果 の推移	活動	空間線量測定件数	346	346	346	347	(未集計)	0.1%	II
	指標	放射能測定件数	759	754	757	727	(未集計)	△ 1.4%	III
	成果							数値目標を設定することが困難なため、特記事項に記載	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []			

区 分	平成 22 年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	265,905		現在、原子力発電所周辺での環境監視は、施設設置者においても行われているが、さらに県が監視し、監視データの評価をすることにより、県民の安全・安心につなげることができる。 なお現在、監視データは正常値が保たれている。
財源内訳	265,905		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 原子力発電所周辺における環境監視のための事業であり、空間線量や放射性核種の分析などについて、適切に調査・分析することで、原子力発電所の周辺住民の安全・安心を図ることができる。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 原子力発電所の周辺の放射線・放射能を監視する必要がある、今後も継続して実施する。また、監視技術の高度化や監視体制の強化を効率的、効果的に進めるための検討を行っていく。各種の調査事業については、事業の進捗や効果等を考慮しながら、より効果的な調査・分析およびデータの公表を行う。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
		<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
		見直し額	千 円		

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名		放射線監視事業（附帯雑費）	含まれる事業数	3	所 属	安全環境	部（庁）	原子力安全対策	課（室）	調整	G
福井元気宣言の位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン〔元気な県土〕 <input type="checkbox"/> 無 政 策〔原子力の安全・安心と信頼の確保〕			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 S49 年度 経過年数 36 年	事業終了 予定年度 一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 県や施設設置者の原子力発電所周辺での空間線量の連続監視や原子力発電所周辺に設置した線量計による積算線量の測定および採取した農産物・海産食品・飲料水・指標植物・土壌・海水・海底土等の放射科学分析の結果により、原子力発電所の周辺の安全等を確認する。

[事業内容]
 原子力発電施設等の周辺における放射線量および空気中、水中その他の環境における物質中の放射性物質の濃度変化の状況調査をするための放射線監視設備等の整備

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	181,460	846,232	196,208	453,075	601,555	113.3%			
2月現計予算額の推移	113,039	600,797	184,802	260,825	376,693	134.5%			
決算額の推移	112,886	600,797	184,802	260,825		134.7%			
事業効果 の推移	活動 指標	空間線量測定件数	346	346	346	347	(未集計)	0.1%	II
	成果 指標	放射能測定件数	759	754	757	727	(未集計)	△ 1.4%	III
	成果 指標							数値目標を設定することが困難なため、特記事項に記載	
計画の達成状況	[目標名]		年度整備水準〔 〕 / 整備目標				年度〔 〕 = 〔 〕		

区 分	平成 22 年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項	
予 算 額 (単位：千円)	376,693		現在、原子力発電所周辺での環境監視は、施設設置者においても行われているが、さらに県が監視し、監視データの評価をすることにより、県民の安全・安心につなげることができる。 また、平成19年度により迅速に放射線情報の収集等を行うことができる環境放射線監視テレメータシステムに更新したところである。(512,400千円) なお現在、監視データは正常値が保たれている。	
財源内訳	国 庫	376,687		
	その他特定財源	6		
	一 般 財 源			

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 原子力発電所周辺における環境監視のための監視設備等の整備であり、空間線量や放射性核種の分析などを適切に調査・分析するために必要な事業である。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 原子力発電所周辺の放射線・放射能を監視する必要がある、今後も継続して実施する。また、監視技術の高度化や監視体制の強化を効率的、効果的に進めるための検討を行っていく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	原子力環境監視センター運営事業	含まれる事業数	3	所 属	安全環境	部 (庁)	原子力安全対策	課 (室)	調整	G
福井元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県土 <input type="checkbox"/> 無 政 策 [原子力の安全・安心と信頼の確保]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他	事業開 始年 度 15 年	H7 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 一 年 度	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
原子力環境監視センターを運営する。

[事業内容]
原子力環境監視センターの運営・管理
 ・原子力施設等放射能調査機関連絡協議会への参加
 ・研修・講習会への参加
 ・試験研究等評価事業の実施

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		17,637	19,682	21,061	17,575	15,139	△ 3.0%		
2月現計予算額の推移		17,637	19,682	21,061	16,664	10,625	△ 0.8%		
決算額の推移		16,638	17,100	20,706	16,209		0.7%		
事業効果 の推移	活動	空間線量測定件数	346	346	346	347	(未集計)	0.1%	II
	指標	放射能測定件数	759	754	757	727	(未集計)	△ 1.4%	III
	成果							数値目標を設定することが困難なため、特記事項に記載	
指標									

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成 22 年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	10,625		現在、原子力発電所周辺での環境監視は、施設設置者においても行われているが、さらに県が監視し、監視データの評価をすることにより、県民の安全・安心につなげることができる。 なお現在、監視データは正常値が保たれている。
財源内訳	国 庫	10,608	
	その他特定財源	17	
	一 般 財 源		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 原子力発電所周辺における環境監視を適切に実施するための原子力環境監視センターの運営費であり、適切な調査・分析を行ううえでも必要な事業である。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 原子力発電所周辺の放射線・放射能を監視する必要がある、今後も継続して実施する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成22年度事務事業カルテ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()							
事業名	放射能測定調査事業	含まれる事業数	1	所 属	安全環境 部(庁)		原子力安全対策 課(室)		調整 G			
福井元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県土 無 政 策 [原子力の安全・安心と信頼の確保]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年	S32 年度 経過年数 53 年	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
放射性降下物等による環境放射能が、原子力発電所からの影響によるものか否かの評価に際して、広範囲な地域（隣接県含む）での水準の把握が必要となるため、文部科学省からの委託にもとづき、降下物等の放射能を測定する。

[事業内容]
 1 全ベータ放射能測定調査
 2 核種分析調査（浮遊じん、土壌、上水道）
 3 放射性ヨウ素の分析
 4 空間線量率測定
 ①サーベイメータによる空間線量率調査
 ②モニタリングポストによる空間線量率調査

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		1,768	1,757	11,575	1,757	1,550	115.4%		
2月現計予算額の推移		1,768	1,757	7,897	1,163	1,550	74.2%		
決算額の推移		1,768	1,757	7,897	1,163		87.9%		
事業効果 の推移	活動 指標	空間線量測定件数	12	12	12	12	0.0%		II
	成果 指標	放射能測定件数	153	157	138	128	159	1.9%	II
	成果 指標							数値目標を設定することが困難なため、特記事項に記載	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	1,550	平成21年度～ 委託内容の変更(調査項目、測定数の減)	全国一律に測定することで、原子力発電所に起因するものか、その他の核実験等に起因するものかを判断できる。 平成20年度に放射線測定装置(モニタリングポスト)の整備が完了
財源内訳	国 庫	1,547	
	その他特定財源	3	
	一 般 財 源		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 原子力発電所周辺における環境放射能の測定値が、原子力発電所からの影響か否かを判断するための調査であり、継続して調査を実施することにより、適切な判断材料を得ることができる。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 放射線監視データの精度の向上のためには必要であり、今後も継続して実施する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	